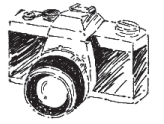


刈谷での出来事を写真付きで紹介します。



カメラだより

からだのしくみを楽しく学ぶ

夢と学びの科学体験館 (3月15日～5月6日)



春の特別企画展として開催されている、超すごくてポンコツな「からだのしくみ」展。ポンプを使って血管に酸素を送る体験では、体中にたくさんの酸素を届けようと、子どもたちは一生懸命ポンプを押していました。他にも、聴診器で心臓の音を聞いたり、頭の重さをボールで体感したりしながら体の仕組みを学んでいました。企画展は5月6日(月・祝)まで開催しています。ぜひ足を運んでみてください。

桜も笑顔も満開!

亀城公園・洲原公園 (3月23日～4月4日)



亀城公園と洲原公園で開催された桜まつり。それぞれの公園で約400本の桜が咲き、露店やキッチンカーの出店、お茶会や大道芸人のステージもあり、多くの人でにぎわいました。中には、入学式を終えた新小学1年生たちが新しいランドセルを背負って記念撮影をしている姿も。子どもたちは、これから始まる小学校生活にわくわくしていました。

開館5周年をみんなでお祝い

歴史博物館 (3月24日)



開館5周年を記念し、「とに～ず」のけん玉&コマパフォーマンスや刈谷城盛上げ隊とかつなりくんのステージ、刈谷山車祭保存会による山車囃子がイベントを盛り上げました。イベントのために結成したジャズバンドによるコンサートでは、多くの人がプロの演奏に聴き入っていました。

来館者からは、「企画展を楽しみにしています」「来る度に新しい発見があり、わくわくします」など多くのメッセージが寄せられました。

よさみは僕らのワンダーランド

フローラルガーデンよさみ (3月30日・31日)



春の訪れに合わせて、フードマルシェやステージ発表が行われました。マルシェでは、家族や友人とお気に入りのコップや皿を見つれたり、お店の人にお薦めの商品を訪ねたりする姿が見られました。会場にはバスにチョークで落書きができる「らくがきバス」や、イギリス発祥の前輪が大きい自転車に試乗できるブースがあり、体験した子どもたちは笑顔を見せていました。